

『心に残る文化財こども塾』学習指導案

日 時：令和5年6月30日（金）
10：45～11：30（3校時）
場 所：大田市立志学小学校 体育館
対象者：5・6年生3名
指導者：5・6年担任1名
講師2名

1. 主 題 奈良時代と奈良の大仏

2. ねらい

「奈良の大仏」について体験的、専門的に学び、その巨大さとともに、大仏に込められた先人の思いについて触れ、歴史に対する興味・関心を高める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
①講師紹介と本時の流れを確認する（2分）	・担任が担当
②奈良の大仏、体験内容等の説明（5分） ○奈良の大仏についての説明を聞く ○大仏の制作技術について説明 ○パネルの組み立ての手順を説明	・講師の先生が担当 ※事前に「大仏パネルクイズ」を行っておく。 ・手順、注意点を説明してイメージをもたせる。
③大仏パネルの組み立て体験（20分） ○大仏の巨大さについて体験を通して学ぶ ○1m四方の部品のパネルをパズル形式で組み立て、高さ1.8mの大仏を完成させる。	・大仏パネル組み立て時には、靴を脱ぐ。 ・児童が協力して作業する。 ・完成後に体育館の2階から完成状況を確認。 ・記念撮影
④まとめ（3分） ○学習の振り返り	・質問や感想を受け付ける。
⑤片付け（25分）	・手分けしてパネルの消毒を行う。

4. 準備物

小学校：作業用手袋、~~長机~~2台、カメラ

講 師：大仏パネル、アンケート、青銅器模鑄品、和同開珎（遺物）~~白布、ガムテープ~~

5. その他

- ・10：00 講師の方、来校
- ・10：05～ 大仏パネル準備